

奈良県・県内 12市町村 『電子契約サービス』合同事業者説明会



目次

1. はじめに
2. 電子契約サービス「クラウドサイン」とは
3. 電子契約の概要とメリット
4. クラウドサインでの契約締結方法
5. よくある質問

はじめに

弁護士ドットコム

会社名 弁護士ドットコム株式会社（英文表記：bengo4.com,Inc.）

所在地 〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番4号 黒崎ビル

設立 2005年7月4日

上場市場 東京証券取引所グロース市場 [証券コード：6027]
2014年12月11日上場



元榮 太一郎
創業者
代表取締役社長
弁護士

奈良県内、国内ともにシェア率No.1 電子契約サービス クラウドサイン

導入自治体 **233自治体** (国内導入シェア約70%)

(2024年9月現在)



奈良県内 導入実績 **16** 団体

奈良県、奈良市、大和高田市、桜井市、五條市、香芝市、
葛城市、斑鳩町、安堵町、川西町、広陵町、吉野町、黒滝村
※生駒市、橿原市、宇陀市は既に導入済み

●都道府県 導入実績

19 団体

東京都、茨城県、高知県、長野県、秋田県、埼玉県、
富山県、青森県、岐阜県、新潟県、千葉県、香川県、
兵庫県、愛知県、徳島県、栃木県、鹿児島県、**奈良県**、
和歌山県

●中核市 導入実績

12 団体

水戸市、八王子市、川越市、松本市、富山市、金沢市、
福井市、岐阜市、高知市、宮崎市、鹿児島市、**奈良市**

紙とハンコの課題を解決する 電子契約サービス



CLOUDSIGN



日本の電子契約市場におけるクラウドサイン

国内電子契約市場を牽引

日本の電子契約市場の立ち上がりを支え、**政府へのIT化戦略のご提言**を始めとし、
電子契約の普及とともに、事業を成長させてきました。



政府へのIT化戦略のご提言



クラウド型電子署名サービス協議会の設立

電子契約サービス「クラウドサイン」とは

インターネット上で 契約締結から契約書管理まで可能なサービス



クラウドサインの実績

シェアNo.1の電子契約サービス『クラウドサイン』

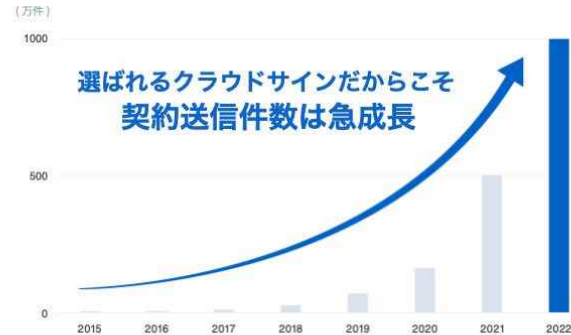


導入社数 **250万社超**

国内でNo.1の利用実績/認知度があり
貴社のみならずお取引先様も安心安全
にご利用頂けるサービスです



累計送信件数 **1000万件超**



※1:株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2023年版」(電子契約ツール、2022年度実績)
 ※2:株式会社マクロミル(委託調査)、電子契約サービスを利用している 20~59歳の男女 1,034名を対象にインターネット調査を実施(調査期間: 2024年1月26日~1月28日)
 ※3:全国の自治体が公開している公募・入札・プロポーザル情報から有償契約後導入が決定している自治体数を自社調査と比較。 2024年2月29日時点調べ。

クラウドサイン導入企業(一部抜粋)

各業界のリーディングカンパニーがクラウドサインを導入

業界業種問わず、大手企業を中心に多くのリーディングカンパニーに導入いただいている電子契約市場で売り上げシェアNo.1※1のサービスです。

銀行・証券・保険・その他金融



東京海上日動

NOMURA



三菱UFJモルガン・スタンレー証券

MIZUHO みずほ証券

農林中央金庫

ITサービス・情報・通信・人材・メディア

SoftBank

docomo



en エン・ジャパン

SCSK

RECRUIT

NTT DATA

Baidu 百度

建設・不動産

TamaHome

Daiwa House

大東建託

東京建物

100年をつくる会社
in 鹿島

三菱地所



あしたを、つなぐ。野村不動産グループ
野村不動産

輸送機器・食品・化学・医薬品・その他製造

TOYOTA

BRIDGESTONE

RICOH

SUNTORY

握りだそう。自然の力。
Calbee



CO-OP

インフラ



JGC 日揮株式会社



J:COM

ヤマトグループ

その他

R 学校法人立命館

FIT 福岡工業大学

総合資格学院

JTB

ルートインホテルズ

辻・本郷 税理士法人
HOINGO TSUJII TAX & CONSULTING

自治体にも導入実績多数

導入自治体の国内シェアNo.1 ※1,2,3 全国223自治体で運用中

クラウドサイン導入自治体 (一部抜粋)

関東地方

- 東京都 (2022.4~)
- 埼玉県 (2022.4~)
全庁試験導入
- 茨城県 (2021.5~)
国内初の都道府県における
電子契約導入例
- 東京都港区 (2023.4~)
- 東京都新宿区 (2023.4~)
- 東京都目黒区 (2023.4~)
- 東京都荒川区 (2023.4~)
- 東京都練馬区 (2023.4~)
- 茨城県つくば市 (2022.4~)
- 茨城県水戸市 (2022.12~)
- 千葉県浦安市 (2022.4~)
- 埼玉県坂戸市 (2022.9~)

北海道・東北地方

- 青森県 (2022.11~)
- 秋田県 (2022.10~)
- 北海道ニセコ町 (2023.1~)
- 山形県米沢市 (2023.3~)

中部・北陸地方

- 富山県 (2022.10~)
- 長野県 (2022.8~)
- 静岡県浜松市 (2022.11~)
- 長野県高森町 (2022.3~)

近畿地方

- 奈良県生駒市 (2022.1~)

中国・四国地方

- 高知県 (2022.5~)
- 高知県香南市 (2023.1~)
- 鳥取県米子市 (2023.2~)
- 島根県海士町 (2022.10~)
- 山口県山口市 (2023.2~)
- 徳島県北島町 (2023.4~)

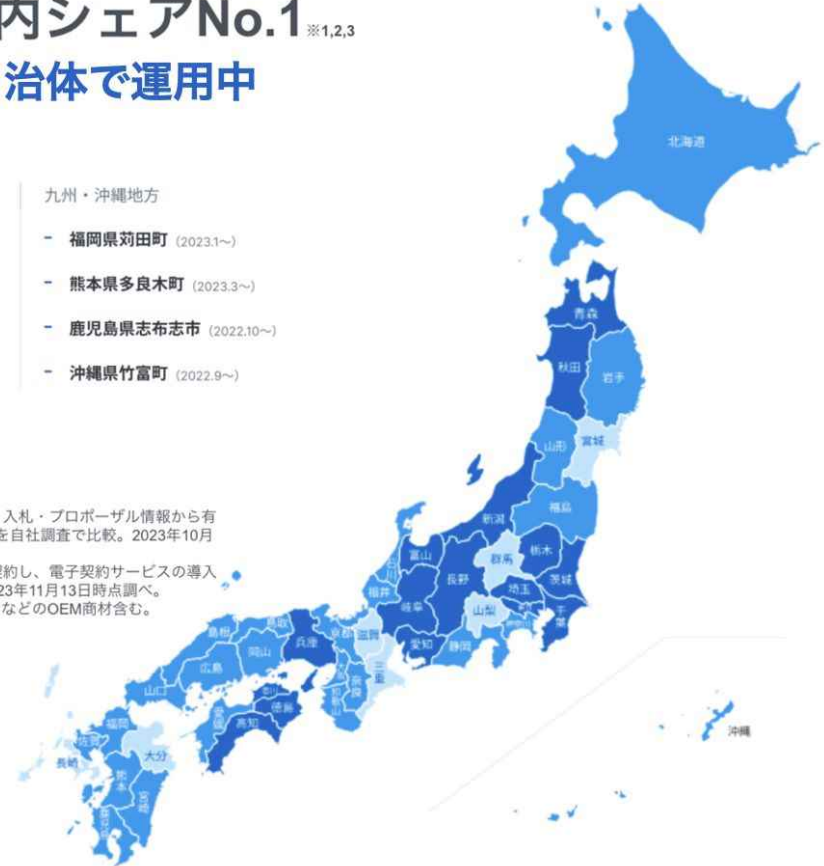
九州・沖縄地方

- 福岡県苅田町 (2023.1~)
- 熊本県多良木町 (2023.3~)
- 鹿児島県志布志市 (2022.10~)
- 沖縄県竹富町 (2022.9~)

※1全国の自治体が公開している公募・入札・プロポーザル情報から有償契約後導入が決定している自治体数を自社調査と比較。2023年10月1日時点調べ。

※2自治体が電子契約サービスを有償契約し、電子契約サービスの導入が決定している自治体をカウント。2023年11月13日時点調べ。

※3導入自治体はSMBCクラウドサインなどのOEM商材含む。



クラウドサインは法的にも安心



電子署名法

クラウドサインは電子署名法2条1項と同法3条に準拠する仕様を標準仕様としており、契約の真正性における推定項を得やすいサービスでございます。

クラウドサインは法的にも安心

2021年2月5日

総務省・法務省・経済産業省・財務省よりクラウドサインが日本初、電子署名法第2条第1項に定める「電子署名」に該当すると回答。

利用者の指示に基づきサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関するQ&A

サービス提供事業者が利用者の指示を受けてサービス提供事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関して、電子署名法上の位置付けを明確にするため、Q&Aを作成いたしました。

■ [電子署名法第2条関係Q&A\(令和2年7月17日\)](#) [PDF: 221KB]

■ [電子署名法第3条関係Q&A\(令和2年9月4日\)](#) [PDF: 162KB]

産業競争力強化法第7条第3項の規定に基づく回答について

産業競争力強化法第7条第3項の規定に基づき、次のとおり回答しましたので、お知らせします。

回答日	事業者名	回答等
令和3年2月5日	弁護士ドットコム株式会社	照会書 【PDF】 回答書 【PDF】

■ [民事局フロントページへ戻る](#)

電子契約の概要とメリット

紙での契約締結が引き起こす課題とは

紙契約が引き起こす課題

製本や郵送の準備に
手間がかかる…

押印のために出社を
しなければならない



業務スピードの低下

契約締結までに
1週間以上必要

過去に締結した
契約書の確認に
時間がかかる

紙での契約締結が引き起こす課題とは

紙契約が引き起こす課題

人件費

印紙代

郵送費

保管費



膨れる間接コスト

契約締結業務を電子化すると、スピードも安全性も向上

電子契約なら **スピードアップも安全性も実現** できます

🕒 契約締結までのリードタイムの短縮

従来の紙と印鑑での契約締結



クラウドサインでの契約締結



事例 契約締結が1週間から1日に。クラウドサインで時間も手間もコストも削減に成功
株式会社ハンズ様

<https://www.cloudsign.jp/case/2021/10/12/tokyu-hands/>



🛡️ コンプライアンスとセキュリティ強化



メール・ドメイン連動の
本人認証



電子署名 + 認定タイムスタンプで
契約時点の完全性を担保

コストの削減



郵送費用の値上げ

総務省が郵便料金を値上げ (2024年秋ごろ～)

定型封書 (25g以内)	84円 → 110円	31% 値上げ
定型封書 (50g以内)	94円 → 110円	17% 値上げ
定形外郵便 (50g以内)	120円 → 140円	
定形外郵便 (100g以内)	140円 → 180円	
定形外郵便 (150g以内)	210円 → 270円	13% 値上げ

それに伴い、紙の契約書郵送コストが増大
デジタル化によりコストの削減が可能

いつでもどこでも契約締結が可能に



✓ 在宅勤務で契約

✓ 出張中・移動中にも契約

クラウドサインでの締結の方法

電子契約利用に関する意向確認・電子契約利用同意書の提出

各自治体で電子契約の対象となる案件については、別添資料または各自治体のHPをご確認ください。
電子契約同意書兼メールアドレス確認書（様式）は、主に各自治体のHPに掲載しますので、各自ダウンロードいただき、各自治体に提出ください。

(様式第1号)
年 月 日

奈良県知事 殿

所在地
商号又は名称
代表者職氏名
連絡先(電話)

電子契約同意書兼メールアドレス確認書

下記案件に係る契約については、発注者が指定する電子契約サービスを利用して契約を締結することに同意します。なお、契約内容の確認を行う者及び利用するメールアドレスは、次のとおりです。

1 案件名（業務名、工事名等）

2 契約内容の確認者及びメールアドレス
 下に記載の順番で、電子契約サービスから契約書の内容確認依頼メールが届きます。
【担当者】 ※不在の場合は空欄にしてください。

メールアドレス			
氏名			

【最終確認者】 ※契約締結権者又は契約締結権者から契約の締結を委任された者を記載してください。

メールアドレス			
氏名		役職	

※担当者及び最終確認者はそれぞれ異なるメールアドレスを指定してください。
 ※利用するメールアドレスについては、外部からのメール<クラウドサイン：support@cloudsign.jp>を受信できるよう設定をお願いします。

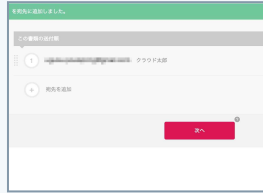
クラウドサイン(電子契約)の流れ

1. 自治体側の操作 WEBブラウザからクラウドサインにログインし、契約書を送信します



1 書類をアップロード

ブラウザから契約書 (PDF)をアップロードします



2 宛先入力

契約の確認者・署名者を送信先として設定します



3 送信

内容を確認し、送信ボタンを押して作業は完了です

2. 事業者側の操作 クラウドサインから受信したメールのリンクを開き、WEBブラウザで署名します



1 メールで受信

受信メールのリンクから契約書にアクセスします



2 契約書確認・合意

契約書の内容を確認し署名します



締結完了・契約書受信



- ・ 契約締結完了すると契約書がクラウドサイン上に保管されます
- ・ 契約者双方にメールで契約書が送付されます

操作方法(受信側)①メール受信

事業者様にクラウドサインで契約書が送信されると
皆さまにはクラウドサインからメールで確認依頼が届きます

●●市 ●●課 (●●市) から 「デモ用_秘密保持契約書」 の確認依頼が届いていま  
す [受信トレイ x](#)

クラウドサイン <support@cloudsign.jp>
To 自分 ▾

13:19 (9 分前) ☆ ↶ ⋮



CLOUDSIGN

確認依頼

株式会社デモ商事
田中 太郎 様

書類の確認依頼が届きました。

デモ用_秘密保持契約書

From ●●市 ●●課様

書類を確認する
(URL有効期限 2020/03/29 (日) 13:19)

有効期限を過ぎてしまった場合は送信者に再配信を依頼してください。

操作方法(受信側)②内容確認・同意

ブラウザ上で契約書の内容を確認します

書類内容の確認 この書類を転送する 同意せず却下する

書類の内容を確認の上、問題なければページ下部の「書類の内容に同意」ボタンを押してください。

デモサンプル.pdf

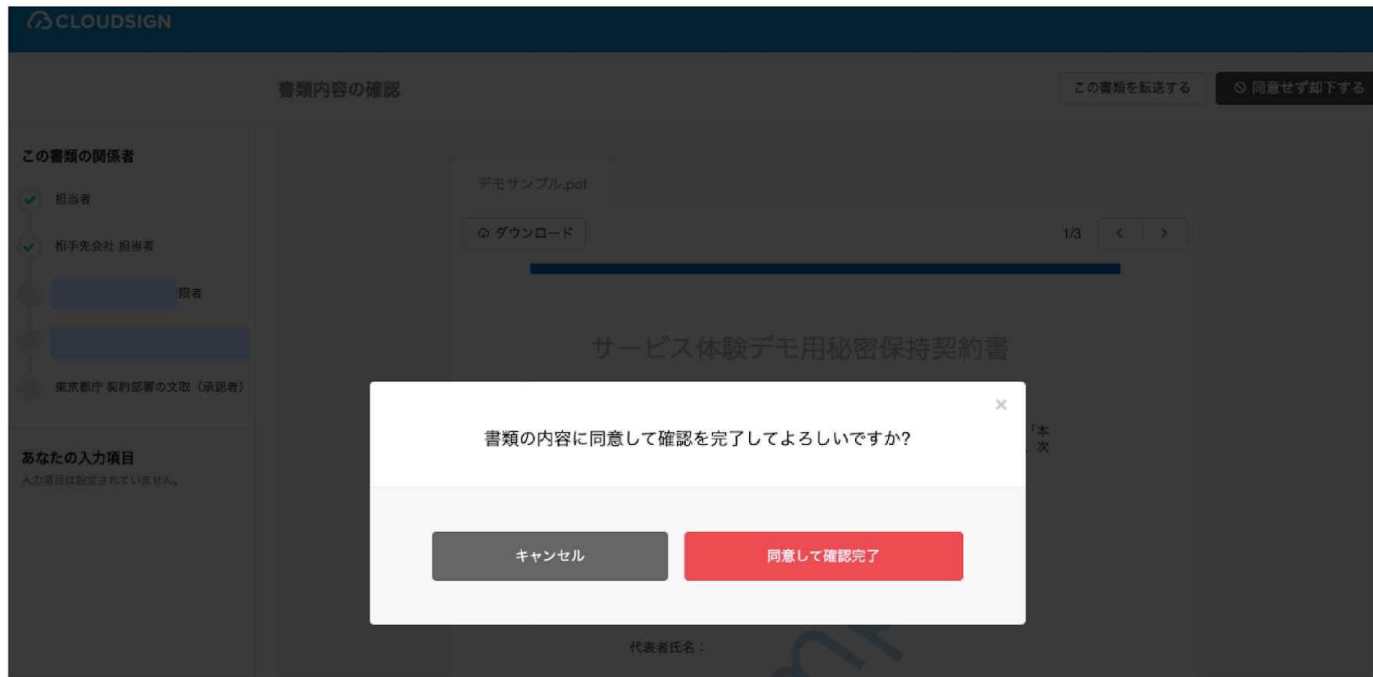
ダウンロード 1/3 < >

サービス体験デモ用秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲乙間において相互に開示された情報につき、次のとおり秘密保持契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

操作方法(受信側)②内容確認・同意

内容を確認し、問題なければ「同意して確認完了」という赤いボタンを押します。



締結完了後はPDFの契約書が添付されたメールを受信

自治体がクラウドサインで同意を行うと
電子署名が付与済みのPDFファイルの契約書が添付されたメールが届く



契約書ファイルが6 MB以上の場合

契約書ファイルが6 MB以上の場合は、メールに添付されないため、メール内のURLからアクセスして契約書をダウンロードしてください。メール内のURLは10日間のみ有効です。



締結完了 [共有] - 添付されていません

クラウド 花子様

書類の合意締結が完了しました。

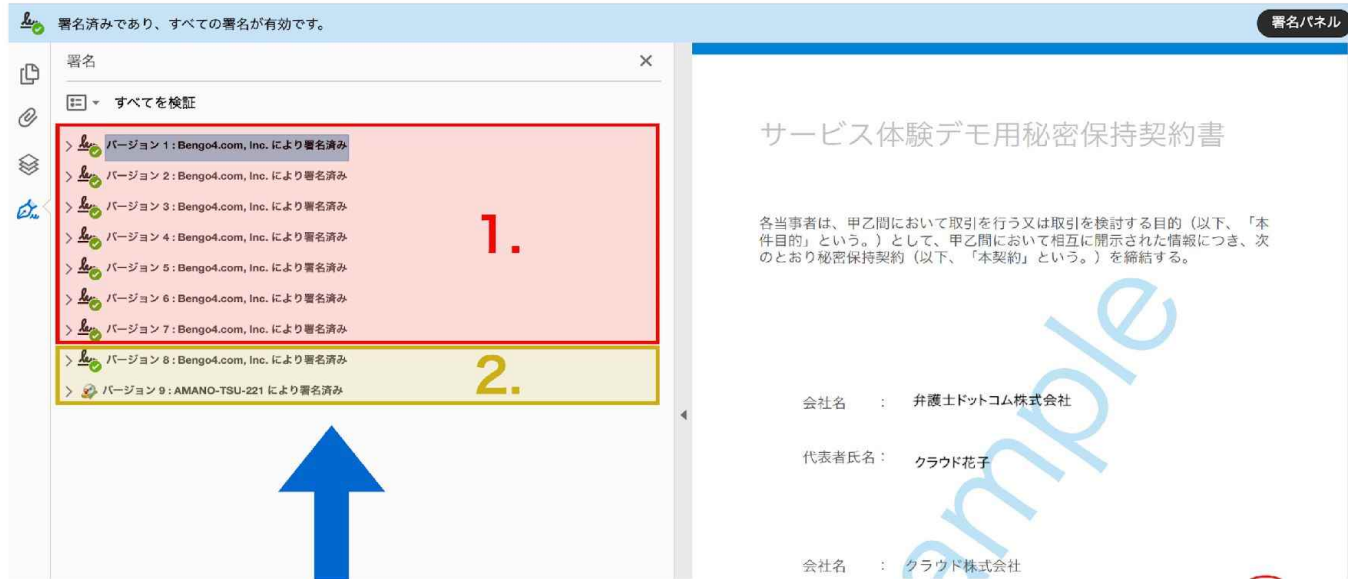
書類のファイルサイズが規定を超えたため、メールへの添付ができませんでした。

2019/08/01 (木) 16:00までに下のボタンよりダウンロードしてください。

書類をダウンロードする
(URL有効期間 2019/08/01 (木) 16:00)

契約書のPDFには電子署名が施されています

Adobe Acrobat ReaderでPDFファイルを開き、
署名パネルで電子署名・タイムスタンプが確認できます



- 1.電子署名（赤の枠線部分）
- 2.タイムスタンプ（黄色の枠線部分）

電子署名法2条1項について

電子署名法の「電子署名」要件を満たす作成者表示要件(法2条1項1号) 変更検知要件(法2条1項2号)を備える2条Q&Aにも対応

電子署名法 2条1項

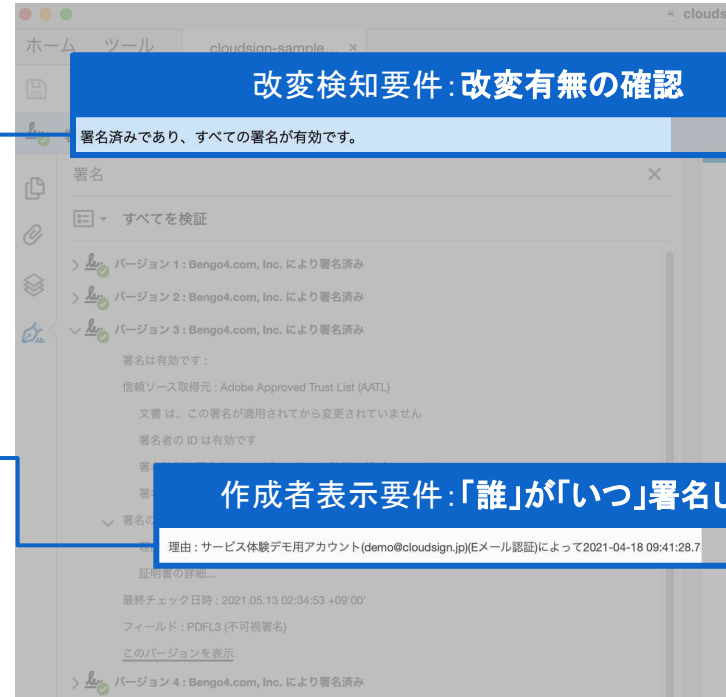
この法律において「電子署名」とは、電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。以下同じ。)に記録することができる情報について行われる措置であって、次の要件のいずれにも該当するものをいう。

作成者表示要件

- 一 当該情報が当該措置を行った者の作成に係るものであることを示すためのもの であること。

変更検知要件

- 二 当該情報について**変更が行われていないかどうかを確認することができるもの** であること。



Adobe Acrobat Readerの署名パネル

Adobe Acrobat Readerの署名パネル

電子署名とタイムスタンプの確認方法

締結済み書類に対する改変は、「線を引く」や「マーカーを引く」も全て改ざんとして検知されます。

電子署名とタイムスタンプが有効か確認する方法は、以下の通りです。

- 1.締結済みのPDFファイルをAdobe Acrobat Readerで開きます。
- 2.画面上部に電子署名に関する文言が表示されます。

署名済みであり、すべての署名が有効です。 署名パネル

委任契約書

各当事者は、委任者が受任者に以下に規定する事務を委任するに際して、次のとおり委任契約（以下、「本契約」という。）を締結する。

委任者	住所 会社名 / 氏名
受任者	住所 会社名 / 氏名

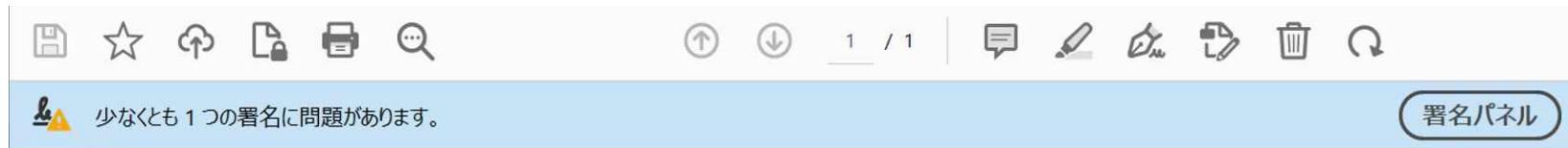
※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919-acrobat-reader>で電子署名とタイムスタンプを確認する

電子署名とタイムスタンプの確認方法

署名情報が下記の例のように正しく表示されない場合は契約書が有効だと認められない恐れがあります。

【 署名検証が上手く行われていない状態 】



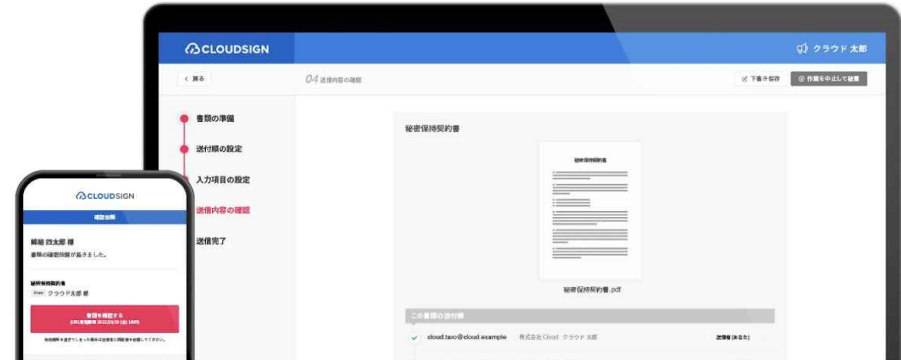
クラウドサイン フリープラン

クラウドサインフリープラン(無料)

- ①締結後の契約書をインターネット上に保存が可能
- ②月3件まで他事業者へ契約締結の依頼が可能

クラウドサイン公式HPの上部メニューの「新規登録」ボタン から登録が可能です

売上シェアNo.1 電子契約はクラウドサイン



クラウドサインを導入済みの場合、締結完了後はクラウド上に自動保管

締結後の契約書はクラウドサイン上にも自動保管

フリープランに登録すると、書類の検索や社内共有がいつでも・どこでもできます

またこちらから契約書や合意締結証明書のダウンロードがいつでもできます

書類 / 管理書類 ²

書類インポート
書類情報の一括操作(CSV) ²
⇄ CSVダウンロード
⇄ CSVアップロード

絞り込み条件
 進行中
 締結済み
 却下
 インポート書類 ²

1 - 50 / 456

<
>

	ステータス 件名	契約開始日~契約終了日	最終更新 ²
○	デモ用_秘密保持契約書 <small>0 / 3</small> From 高橋 佐和 To 田口部長, 田中 太郎, 山田 次郎	未設定	田口部長 未開封
○	デモ用_秘密保持契約書 <small>0 / 3</small> From 高橋 佐和 To ○○部長, 田中 太郎, 山田 次郎	未設定	○○部長 未開封
○	デモ用_秘密保持契約書 <small>0 / 1</small> From 高橋 佐和 To 田中 太郎	未設定	田中 太郎 開封 : 13:29
☑	デモ用_秘密保持契約書 <small>From 高橋 佐和 To 田中 太郎</small>	未設定	2020/03/16 (月)

合意締結証明書について

合意締結証明書は、いつ誰がどの書類に合意をしたかということが簡単に確認できる書類です。

以下のように、合意者の情報や契約書の書類 ID が記載されます。

締結済みファイル1ページ目左下の書類IDと、合意締結証明書に記載された書類 ID は同一のため、突き合わせる事が可能です。

管理用タイトル: デモ用_秘密保持契約書_株式会社取引先
ダウンロード情報: クラウド太郎 - 2024/05/21 (木) 18:22 (JST)

CLOUDSIGN 合意締結証明書

タイトル デモ用_秘密保持契約書_株式会社取引先
ファイル名 デモ用_秘密保持契約書.pdf

書類ID 01h90w90bxjv11yy52a4htesqby5ja0k

合意締結当事者 **クラウド太郎 株式会社クラウドサイン**
Eメール認証
2022/05/27 (金) 15:40 (JST)

クラウド次郎
cloud.demo.taro@gmail.com
Eメール認証
2022/05/27 (金) 15:42 (JST)

クラウド花子 株式会社取引先
cloud.demo.taro+ddd@gmail.com
Eメール認証
2022/05/27 (金) 15:42 (JST)

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおり秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 会社名 / 氏名 :
乙	住所 : 会社名 / 氏名 : <small>※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。</small>
契約締結日	
契約期間	
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合は、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。 解約申出日 : 延長期間 :
管轄裁判所	裁判所
特記事項	

01h90w90bxjv11yy52a4htesqby5ja0k

よくある質問



事業者側もクラウドサインの契約が必要ですか？

不要です

アカウント作成は不要です。費用も発生いたしません。
クラウドサインのフリープラン(無料)に登録(*)することで
締結後の契約書をインターネット上に保存ができます
※フリープラン登録は必須ではありません





インストールなどの事前準備は必要ですか？

不要です

インターネットのブラウザを使用します
推奨環境: Microsoft Edge、Chrome、Safari
※Internet Explorerは非推奨です





締結後の書類はどう保管すればいいですか？

PDFが原本となります。

PDFを可読性・検索性を担保できる場所で
保管してください。

■電子帳簿保存法に対応した保存方法

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/5675348>





PDFの契約書の編集は可能ですか？

**ファイル名の変更は可能ですが、
マーカーを含め内容を編集すると
電子署名は無効となります。**





同意前に契約書の内容の誤りに気づいた場合、
どのように処理すればいいですか？

契約書の内容に同意できない場合、
サービス上で「同意せずに却下する」
処理を行なっていただきます。
その場合、当該自治体の契約担当部局へ
連絡をお願いいたします。





「電子契約同意書兼メールアドレス確認書」の様式は
どこで入手できますか？

各自治体のHPにて、Word形式の様式が
ダウンロード可能です。

※名称・様式は各自治体によって異なりますので、
各自治体HPでご確認ください。



困ったときはこちらまで

ヘルプセンター (<https://help.cloudsign.jp/ja/>)

フリーの検索ワードでQ&Aを検索できます



チャットサポート

対応時間：平日10:00~18:00



・機能や操作などに関するお問い合わせ

自治体へのお問い合わせではなくクラウドサインのヘルプセンターをご覧ください。チャットサポートを活用ください。

・制度や運用へのお問い合わせ

お問い合わせ先等は、別添資料「電子契約サービス 各自治体の運用方針一覧」をご確認ください。